

くがはら



翔子

vol.128 ・ since 1990

画廊 翔子 オープン



世界でご活躍の書家金澤翔子さんに、地域情報紙「くがはら」創刊25周年の第100号記念特別号に「くがはら」の題字を揮毫していただきました。2020年第120号からは、ご厚意により、題字を使わせていただいております。このようなご縁の翔子さんが、このたびライラック通りに画廊をオープンされました。どのような思いでこの地に開設されたのか、お母様の金澤泰子先生(久が原書道教室主宰・東京藝術大学評議員・日本福祉大学客員教授)にお話を伺いました。

翔子さんがライラック通りにあるマンションを借り、自立のため一人暮らしを始めてから7年が経ちました。地域の皆様との温かいお付き合いと、見守ってくださっている方々に感謝し、翔子さんがこれから先もずっと生活していくには、この地域以外ないと思い、マンションを購入しようと探しました。なかなか見つからずいたところ、ご縁があって、お蕎麦屋の跡地に5階建てのビルを建てることになりました。翔子さんが生活していく上で何が良いかと考えて、地域の皆様が気軽に、翔子さんの書にふれあえ、訪れてくださる「画廊翔子」を開設され、2階は書道教室となっています。

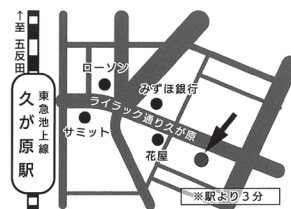
久が原に来て35年が経ち、書道教室の生徒さんも180名ほどとなり、また、翔子さんに良くしていただいたライラック通りの方々との絆を大切に、商店街の発展にいくばくかでも寄与できればと思っています。そして、今が一番幸せとおっしゃっていました。



画廊の入口に掲げられている「共に生きる」の書が、ライラック通りを歩いている人々を明るく照らしているようです。皆様もどうぞ訪れてみてください。

(大竹 恵美子)

開廊 午前11時～午後8時
休廊 木曜日
住所 久が原3-37-3
電話 03-3753-5447
<http://k-shoko.org>



剣道の思い出
剣道を通して多くの師匠や剣友と知り合うことができ、貴重な経験やたくさん思い出ができました。その中でコロナ前の2019年6月、八段の先生にご一緒しスペインへ行ってきました。バルセロナ、マヨルカ島、マドリッドと回りながら、現地の剣友たちとの稽古会、稽古後の交流会、そしてスペイン観光と楽しい思い出です。剣道を通じてこのような貴重な体験をすることができました。

剣道を始めたくっかけ
30歳の頃、同僚から川崎市石川記念武道館の初心者教室に誘われたことがきっかけです。学生時代は陸上競技をやっていたのですが、社会人になり体力不足を感じていたので参加してみました。武道全般でよく、「礼に始まり礼に終わる」と言われています。剣道は全く初めてで、何もわからず一から教えてもらいました。初段、二段と段位が上がるたびに面白くなり、その後は主人も誘い夫婦で稽古に通いました。勤務先の川崎市や大田区を中心に、多くの方と交流し助けられて、これまで続けてこられました。

剣道の最高段位は八段ですが、次いで難関といわれる七段の昇段審査に挑戦し、昨年11月に取得された今野鈴子さんに、お話を聞きました。



Series

久が原の人

44

剣道七段

今野鈴子さん

剣道で大切にしていること

剣道は二対一での対戦です。始めた頃に「和をもって尊しとなす」ということを、師よりよく言われました。互いに礼を尽くし「二期一会」の気持ちで立合うことを、日頃から心掛けています。体力は落ちていますが、これからは心の修業だと思っています。

また「継続は力なり」も、大切にしている言葉です。日々の積み重ねで成長できることを願いながら、稽古をしています。

「これからも健康に留意し、感謝の気持ちを忘れずに剣道に励んでいきたい」と話されていました。

(星合 典子)



スペインでの稽古会

金木犀 (キンモクセイ)

毎年、本門寺の御会式の頃に、オレンジ色の花をつけるキンモクセイは、秋の代表的な花の一つです。なんといっても特徴的なのはその香りです。秋の訪れを感じさせます。その芳しい香りから、春のジンチョウゲ、夏のクチナシと並んで、日本の三大香木の一つに数えられています。

キンモクセイは漢字で「金木犀」と書きます。この「木犀」は樹皮が動物の犀(さい)の肌に似ているために付けられたそうです。そう言えば、確かにゴツゴツした堅そうな幹ですね。

花が小さく目立たないのですが、甘い香りにふと見上げると、オレンジ色の小さな花が樹の一面に咲いています。その花が一夜の雨で一斉に散り、朝には地面にオレンジ色の布を敷詰め



キンモクセイの花

たようになります。本当にあつという間に散つてしまい、気がつくと秋は深まっています。

※キンモクセイ(金木犀)はモクセイ科モクセイ属の樹木。その一つの花の色が白いものが「キンモクセイ(銀木犀)」で、香りはキンモクセイよりも弱い。

花言葉の一つの「謙虚」は、香りの強さに反して小さな花をつけるからだそうです。

(星合 典子)

イベント情報

※ふれあい久が原大運動会 中止

◆ヒルズ久が原自治会イルミネーション点灯式 & 歳末たすけあい運動
【開催日】11月26日(土) 17時～
【場 所】ヒルズ久が原管理棟

◆久が原南自治会クラブまつり
【開催日】11月27日(日) 9時～
【場 所】久が原南公園

◆ヒルズ久が原自治会クリーン大作戦
【開催日】12月11日(日) 9時～
【場 所】ヒルズ久が原

◆久が原東自治会年末警備
【開催日】12月25日(日)～30日(金)19時～
【場 所】久が原東自治会管内

◆久が原西自治会市民消防隊年末警備
【開催日】12月26日(月)～30日(金)19時～
【場 所】久が原西自治会管内

◆道々橋自治会年末警備
【開催日】12月27日(火)～30日(金)19時～
【場 所】道々橋自治会管内

◆久が原南自治会年末警備
【開催日】12月28日(水)～30日(金)20時～
【場 所】久が原南自治会管内

《問い合わせ先》久が原特別出張所
03-3752-4271

【編集後記】

今年の春号で紹介した柴原瑛菜さんが全仏オープンテニス混合ダブルスで優勝しました。四大大会での優勝は、杉山愛さん以来4人目で23年ぶりです。今後も楽しみです。頑張ってください！

また、地域の美化活動にご尽力されている皆様に頭が下がります。私たちの生活の場、時々にはゴミを拾いながらの散歩もありですね。きれいだと思えば気持ちが良いです。

大竹 恵美子

大田区美化運動に参加して

空模様が気になる6月の美化運動は、国際連合により1972年6月5日からスウェーデンで開催された「国際連合人間環境会議」を記念しているのだそうです。

いつものように自宅から集合場所まで歩いていく道には、空の缶やペットボトルは年々減ってきたものの、裏通りのタバコの吸殻は相変わらず多い。池上方面は、呑川沿いに造られている柵と柵の間に張ったクモの巣がとて多くて気になり、取り始めたら時間がかかったが「きれいな環境になり、とても気持ちよかったです」との報告がありました。今年はマスクのポイ捨ても減り、全体的にゴミの量が少なくなりました。

日本でも6月5日は「環境の日・環境保全に対する関心を高め啓発活動を図る日」としてあるので、多くの方に参加していただきたいと思っています。

併せて「18色の緑づくり」の花壇の手入れをして終了。心地よい汗をかきました。

加藤 紀美子

(久が原東自治会 東寿会会長)



体験!!

フレイル予防

～シニアの体力測定～

地域包括支援センター久が原主催の「ずっと元気でいたいから 明日から生かせる健康づくり」という催しが地域5カ所で開催されるのを知り、参加してきました。

7月8日、第4回目の開催となる久が原会館に行くと、開始時刻前から受付で血圧を計っている方もいて、にぎわっていました。

測定の順序は、まず最初に心身の自己採点をし、握力、歩行速度、片脚立位、反復唾液嚥下など、6種のテストをリハビリ専門職の方の説明の下に行きます。その結果を理学療法士の方が判定して、アドバイスをもらいます。幸い私はフレイル度(心身の衰え度)0でしたが、大事なのは栄養、運動、社会参加とのことでした。

終了後は介護相談ブース、福祉用具の展示などを見学し、見守りキーホルダーを更新して、おみやげに「フレイル予防ガイドブック」などをもらって帰りました。

来年も実施されたら、仲間づくりや社会参加を兼ねて、大勢の方が参加したらよいなと思いました。

※フレイルとは

体力や気力、認知機能など、からだやこころの機能(はたらき)の低下により要介護に陥る危険性が高まっている状態。英語のFrailty(虚弱・もろさ)が語源。

(本間 良子)



トラ柄? の猫

寅年のラストに、トラ柄の猫のお話をとの事でしたが、今回のリオンちゃんは、どちらかと言うとぼんやりとしたトラ柄です。子猫の時にはっきりしていた模様も、大きくなるにつれて長毛になり見えづらくなってきました。

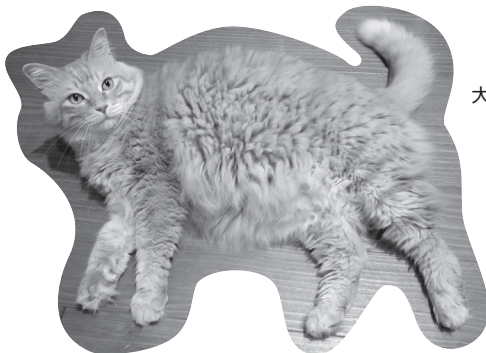
リオンは2014年5月に友人宅で生まれました。3か月で我が家に来た時はとても元気で、手足も太く「まるでライオンの子もだね」という事から、名前がリオン(Lion)となりました。動物病院の先生からも「この子は大きくなりますよ」と言われました。

今は8才となり、体重も8キロと先生の予告どおり、

とても大きく成長しました。毎日、ダイエットフードをもくもくと食べ、よく寝るネコとなりました。

家には先住猫が2匹いて、元気に仲良く走り回って遊んでいましたが、彼らもう17歳ですすっかりおじいさんです。猫同士、絡み合って遊ぶことはなくなりましたが、寒い時お互いに丸まって暖をとる様子など、見ている癒されることも多いです。

猫を飼うようになって30余年、マイペースな猫の性格が我が家にはちょうど居心地がよく、いつまでも共に支えあい、癒されあっていたいと思っています。



大きくなった
リオンちゃん

(福田 久美子)

